

資料 2

坂出市 市民アンケート調査結果【概要版】

対象者

16 歳以上の市民 5,000 人（無作為抽出）

実施期間

令和 7 年 2 月 21 日～3 月 7 日

回収率等

回収数：1,532 件（郵送：969 件・WEB：563 件） 回収率：30.6%

問 9 坂出市は住みやすいまちだと思うか

62.7%が住みやすいと回答。買い物・交通、産業等が住みにくさの要因に。

項目

割合

住みやすいと思う理由（上位 5 位）

自然災害が少ない、災害に強い

61.1%

静か（のどか）で生活環境がよい

46.5%

治安がよい

36.9%

自然が豊かである（気候や景色がよい）

31.5%

医療機関や福祉施設が利用しやすい

31.3%

項目

割合

住みにくいと思う理由（上位 5 位）

買い物等の場所がなく、日常生活が不便

74.5%

産業が衰退

44.3%

通勤・通学や日常の移動が不便

36.8%

働く場所がない

34.0%

道路や公園、上下水道等のインフラ整備が不十分

26.9%

住みやすい 23.0%

住みにくい 3.4%

無回答 1.7%

どちらかといえば住みにくい 10.4%

どちらともいえない 21.8%

どちらかといえば住みやすい 39.7%

[n=1,532]

問 10 これからも坂出市に住み続けたいか

65.9%が住み続けたいと回答。日常の利便性、働く場所等の不足が転出要因に。

項目

割合

住み続けたい理由（上位 5 位）

住み慣れているから

64.5%

生まれ育ったまちだから

37.7%

家族が住んでいるから

35.6%

地元に愛着があるから

30.0%

友人や知人が住んでいるから

19.4%

項目

割合

市外に住みたい理由（上位 5 位）

買い物など日常生活が便利なまちに住みたい

75.3%

公共交通やインフラ整備が充実したまちに住みたい

45.1%

働く場所が多いまちに住みたい

36.8%

芸術や文化、ｽﾎｰﾂ等が活発なまちに住みたい

22.0%

医療機関や福祉施設が充実したまちに住みたい

17.0%

住み続けたい 33.9%

市外に住みたい 4.0%

無回答 2.2%

できれば市外に住みたい 7.8%

どちらともいえない 20.0%

できれば住み続けたい 32.0%

[n=1,532]

問 11～13 暮らしの満足度

平均は概ね 6 点前後。生活の幸福度が高いが、町内の幸福度は低いと認識。

設問	問 11：日常生活の満足度			問 12：生活の幸福度			問 13：町内（集落）の幸福度		
平均点	全体	男性	女性	全体	男性	女性	全体	男性	女性
	6.4 点	6.3 点	6.5 点	6.8 点	6.5 点	7.0 点	5.9 点	5.6 点	6.1 点

※各設問について 1～10 点で点数を回答。上記はそれらを集計し、「平均点」を算出したもの。

問 14 坂出市に愛着があるか

67.0%が愛着あり。瀬戸大橋や自然、祭り等が誇りとして認識されている。

愛着を感じていない 3.8%

無回答 2.7%

愛着がある 31.1%

やや愛着がある 35.8%

どちらともいえない 19.7%

あまり愛着を感じていない 6.9%

[n=1,532]

■総じて愛着があると回答した年齢別クロス

年齢	割合
16～19 歳	73.7%
20～29 歳	65.3%
30～39 歳	62.2%
40～49 歳	57.1%
50～59 歳	63.2%
60～74 歳	69.6%
75 歳以上	76.4%

■坂出市の中であなたが愛着や誇りを感じていること、市外の人に自慢したいもの

[単語出現頻度順位]

順位	名詞
1 位	瀬戸大橋
2 位	自然
3 位	祭り

※自由記述の中で、出現した単語の数を集計・分析

問 16 あなたが考える坂出市のまちの姿

「子ども」や子育てを中心に、住みやすさや活気があるまちを望む声が多い。

■10 年後の坂出市のまちの姿

子育てしやすい

子ども

駅前

住みやすい

人口増加

活気

子育てしやすい

子ども

駅前

住みやすい

人口増加

活気

順位	名詞	動詞	形容詞
1 位	子ども	増える	住みやすい
2 位	駅前	集まる	子育てしやすい
3 位	活気	住む	多い

※自由記述の中で、出現した単語の数を集計・分析

問 17 「10 年後の坂出市の姿」を実現にあたり必要だと思う取組

日常生活の利便性向上や、子育て環境、仕事・雇用等について多く挙げられている。

項目	割合
必要な取組（上位 5 位）	
買い物など日常生活の利便性向上	40.8%
子育て支援・環境の充実	26.0%
仕事や雇用の創出	24.0%
趣味や娯楽の場の整備	18.5%
地域産業の活性化	16.8%

1

問 19 施策の満足度・重要度

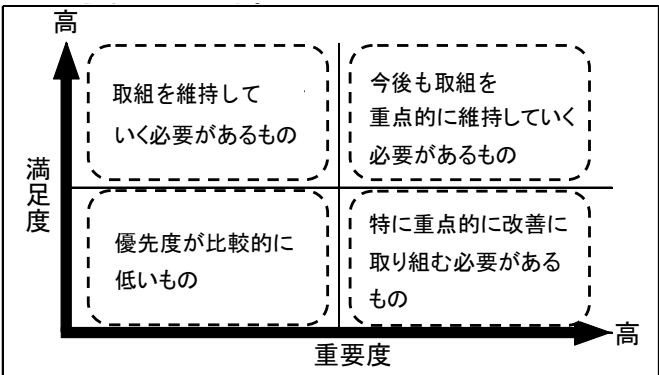
■CS 分析

保健・医療や環境衛生、福祉関連施策や防犯・防災等については施策評価が高い。
一方、都市基盤・都市環境や労働環境や商工業・サービス業等の産業、行財政運営については、施策評価が低い。

右記のグラフは、縦軸に満足度、横軸に重要度を設定し、各取り組みの加重平均値を算出し、4つの領域に整理区分、充実度と今後の取組度合いの相関関係を表したものである。

【相関図の見方】

図の上側にあるほど満足度が高く、右側にあるほど重要度が高いことを示している。



【加重平均値の算出方法】

■点数

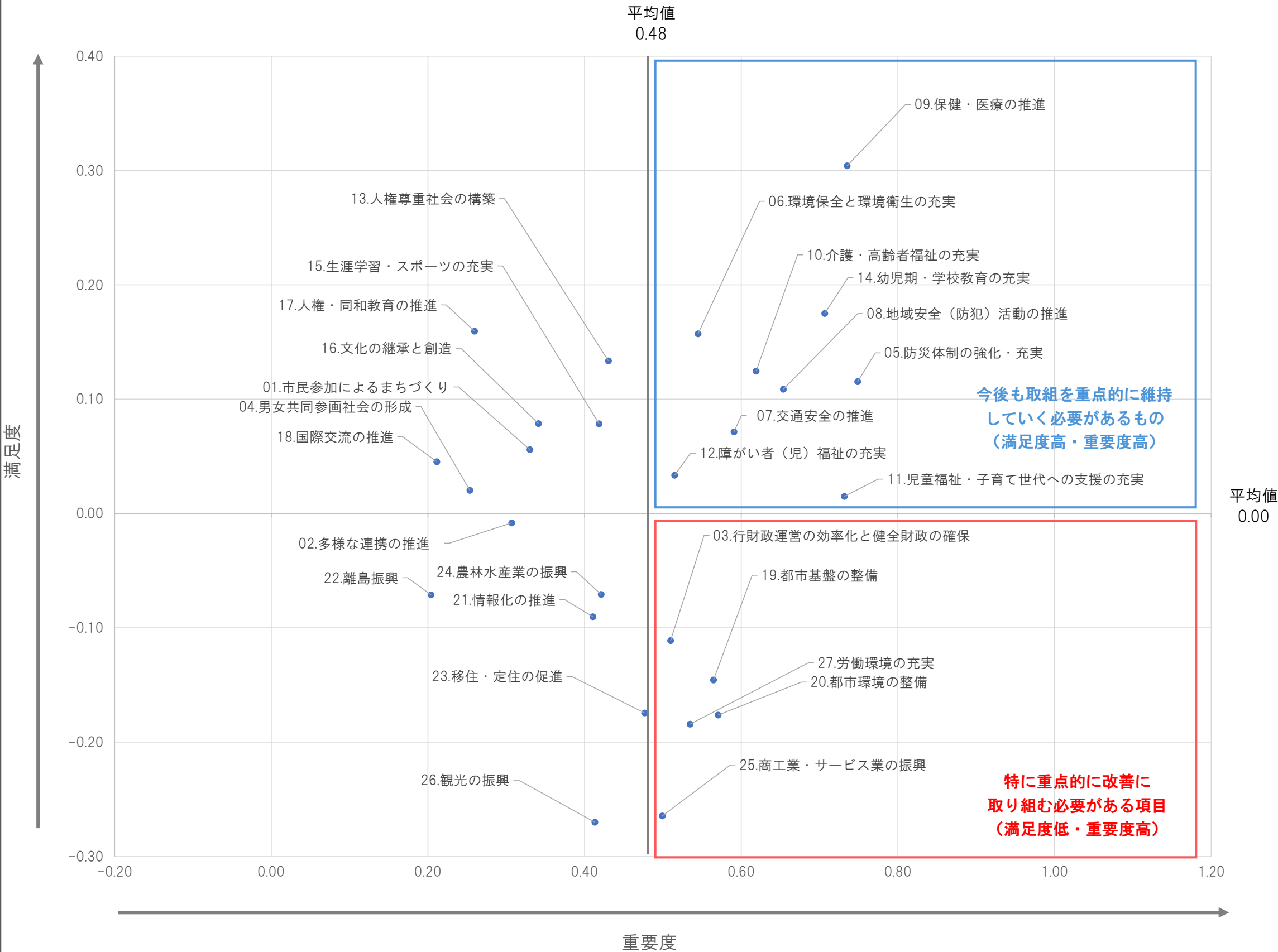
- ① (満足度) 満足 (重要度) 高い 2 点
- ② (満足度) やや満足 (重要度) やや高い 1 点
- ③ (満足度) ふつう (重要度) ふつう 0 点
- ④ (満足度) やや不満 (重要度) やや低い -1 点
- ⑤ (満足度) 不満 (重要度) 低い -2 点

■算出方法

$$\begin{aligned} & (①の回答数 \times +2 点) + \\ & (②の回答数 \times +1 点) + \\ & (③の回答数 \times 0 点) + \\ & (④の回答数 \times -1 点) + \\ & (⑤の回答数 \times -2 点) \end{aligned}$$

(回答総数)
－ (「無回答」の人数)

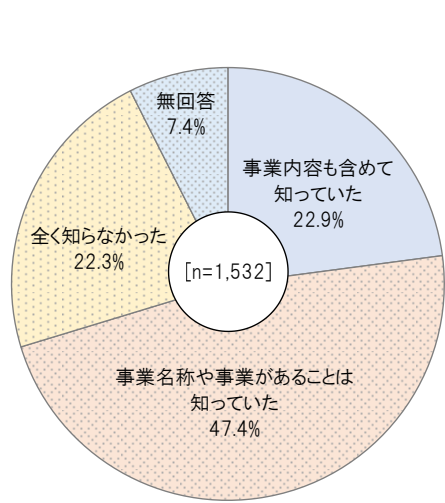
＝加重平均値



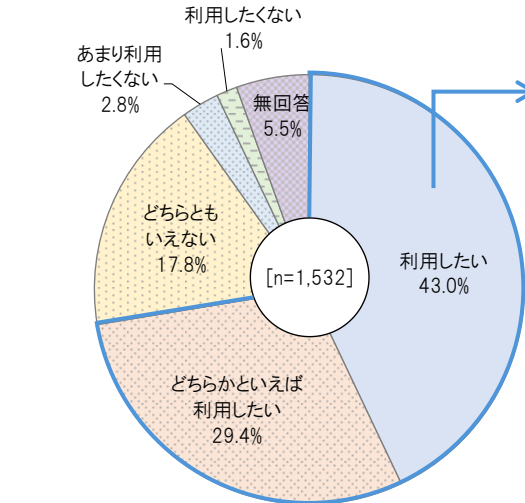
問 20 21 坂出市駅前拠点施設の整備についての認知状況 / 利用意向

72.4%は駅前拠点施設の利用意向あり。カフェ、ラウンジや図書館等の機能の期待が高い。

■整備事業について知っていたか



■駅前拠点施設を利用したいか

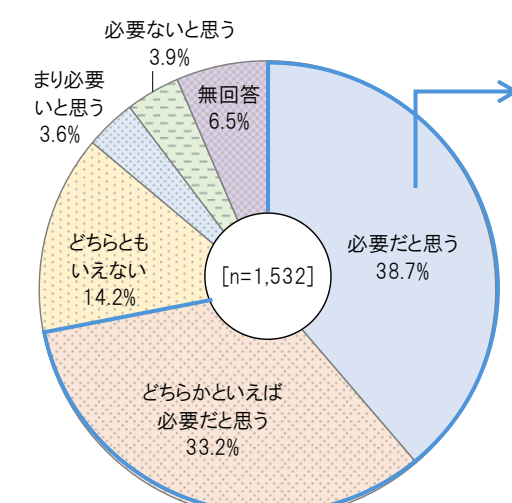


項目	割合
駅前拠点施設に期待する機能（上位 5 位）	
カフェやラウンジ等の憩いの空間	75.7%
図書館機能	59.8%
市民活動・交流機能	31.1%
学習スペースやコワーキングスペース等の機能	29.5%
プレイルーム、一時預かり所等を含めた子育て支援機能	22.2%

問 22 カーボンニュートラルの実現に向けた取組は必要だと思うか

71.9%はカーボンニュートラル実現が必要だと認識。ごみの減量化が特に重要視されている。

■カーボンニュートラル実現に向けた取組は必要だと思うか



項目	割合
実現に必要なと思う取組（上位 5 位）	
ごみの減量化（ごみの分別、食品ロス等の取組）	61.1%
クールビズ・ウォームビズの実施や冷暖房温度の適正設定	37.9%
マイバック、マイボトル等の利用	37.4%
LED 照明や省エネ性能の高い家電への買い替え	36.0%
移動の際には徒歩や自転車、公共交通を利用し、自家用車の使用を抑える	28.1%

問 23・24 働きたい業種 / 坂出市に就職先があると思うか（※回答対象：16～24 歳）

希望する就職先は坂出市に「あるかどうかわからない」「ない」が 56.2%を占める。

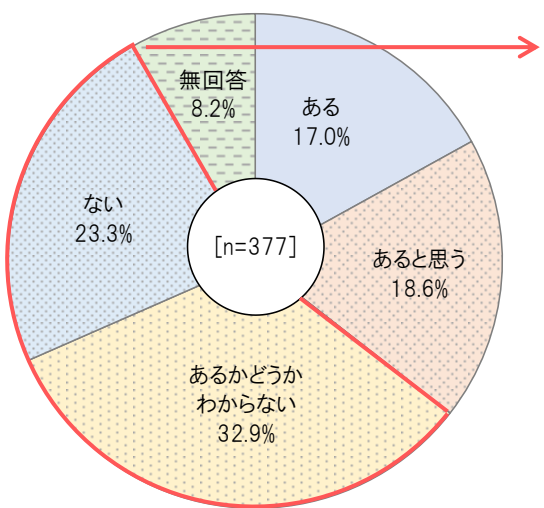
■将来、働きたい・働いている業種

項目	割合
働きたい業種等（上位 5 位）	
医療・福祉	20.7%
公務	15.4%
教育・学習支援業	12.7%
情報通信業	11.9%
製造業	10.3%

（性別クロス）

	男性	割合	女性	割合
1 位	情報通信業	17.5%	医療・福祉	32.0%
2 位	製造業	15.8%	公務	18.0%
3 位	公務	12.3%	教育、学習支援	17.0%

■希望する就職先は坂出市にあるか

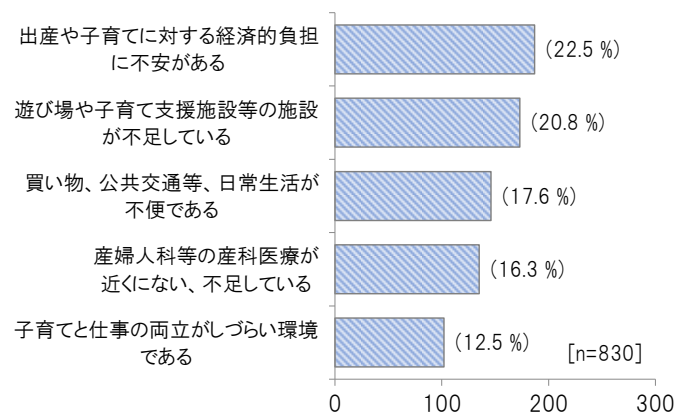


項目	割合
働きたい職業がある場所（上位 5 位）	
関西圏（京都府、大阪府、兵庫県）	51.4%
東京圏（東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県）	42.5%
高松市	28.8%
香川県内（坂出市、高松市以外）	16.5%
中国地方	13.7%

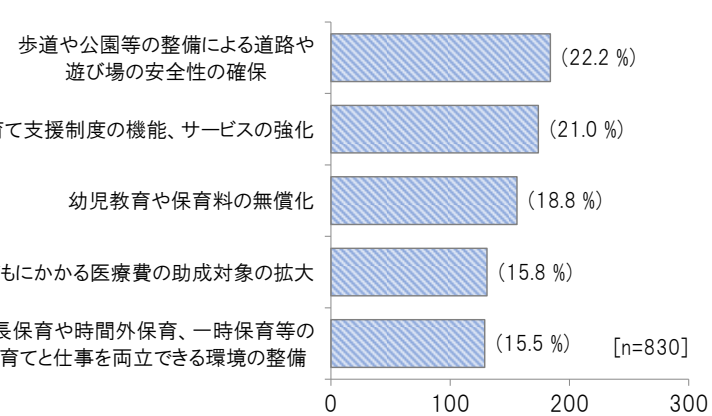
問 25・26 市で出産・子育てをする中で困っていること / 充実してほしい取組（※回答対象：子どもと同居している方）

出産・子育てについて、経済的負担の不安を感じる市民が多い。
また、子どもの遊び場・安全性確保のニーズが強い

■市で出産・子育てをする中で、困っていること（上位 5 位）



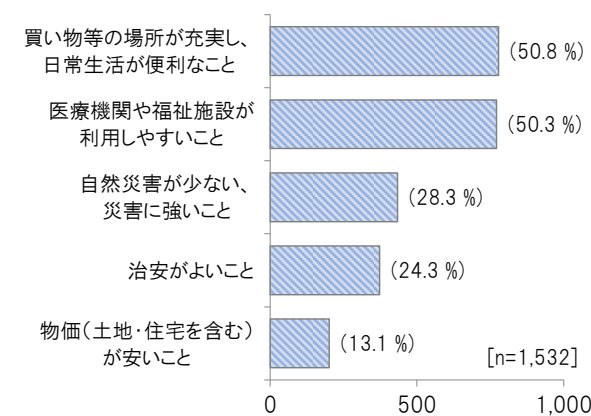
■市で出産・子育てをする中で、充実してほしい取組（上位 5 位）



問 28・29 将来も、安心して住み続けるために必要なこと / 実施・拡充してもらいたい暮らしの支援

日常生活の利便性や災害・治安等が重要視されている。
介護・ケアサービス、買い物・通院の移動等の支援ニーズが強い。

■安心して住み続けるために必要なこと（上位 5 位）



■坂出市に実施・拡充してもらいたい暮らしの支援（上位 5 位）

